

松阪市子ども発達総合支援センター サービス提供自己評価シート【発達に関する相談支援事業関係】

評価値	評価基準	記入日	所属	評価項目
S	評価項目について、最後まで取り組み高い成果を上げた		育ちサポート係	50
A	評価項目について、最後まで取り組み業務を遂行した。			
B	評価項目について、計画的に進められPDCAを実践した。			
C	評価項目について、やや問題がありPDCAが十分にできなかった。			
D	評価項目について、スケジュールの確認など実践の管理ができなかった。			
		評価対象年度	R5年度	

※PDCAサイクルとは、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、業務を継続的に改善していく手法のことです。

[令和6年3月実施]

1.相談支援対象児童(生徒)と支援者の関係

自己達成評価					
S	A	B	C	D	非該当
	○				
	○				

- (1)相談支援対象児童(生徒)及びその家族等と支援者の関係は、対等であり本児童(生徒)の意思を尊重している。
- (2)相談支援対象児童(生徒)及びその家族等の意思を常に確認している。

2.相談支援対象児童(生徒)の生活行動の支援

S	A	B	C	D	非該当
	○				
	○				
	○				
	○				

- (1)相談支援対象児童(生徒)の平常の生活行動に関する情報を確認している。
- (2)相談支援対象児童(生徒)が置かれている環境を確認している。
- (3)相談支援対象児童(生徒)に対する家族等の支援ニーズを把握している。
- (4)相談支援対象児童(生徒)が抱える課題を把握している。

3.健康管理と安全への配慮

S	A	B	C	D	非該当
		○			
		○			
		○			
	○				

- (1)相談支援対象児童(生徒)及びその家族等にかかる心身の状態を把握している。
- (2)相談支援対象児童(生徒)及びその家族等の健康に関する情報を把握している。
- (3)健康保持のための情報提供をしている。
- (4)支援センター内での相談支援対象児童(生徒)の安全確保に注意している。

4.相談支援対象児童(生徒)の行動問題の対応

	S	A	B	C	D	非該当
(1)相談支援対象児童(生徒)にある主訴を把握している。		○				
(2)主訴に関するアセスメントを行い対応している。			○			
(3)対応を振り返りより良い支援につなげている。			○			

5.相談支援対象児童(生徒)の主体性及び自律性への支援

	S	A	B	C	D	非該当
(1)相談支援対象児童(生徒)の意思を尊重している。		○				
(2)相談支援対象児童(生徒)の意思をもとに支援している。			○			

6.相談支援対象児童(生徒)の心身の育成

	S	A	B	C	D	非該当
(1)相談支援対象児童(生徒)の心身の現状を把握している。			○			
(2)相談支援対象児童(生徒)の心身の現状を課題整理している。			○			
(3)支援の進捗状況を把握している。			○			
(4)相談支援対象児童(生徒)の心身の育成を妨げないような支援方法を提案している。			○			
(5)支援経過を振り返りより良い支援につなげている。			○			

7.支援の継続性の確保

	S	A	B	C	D	非該当
(1)必要とする支援を継続していくための環境整理をしている。		○				
(2)支援の継続を維持するための検討をしている。			○			

8. 支援対象児童(生徒)の支援記録の継続と活用

	S	A	B	C	D	非該当
(1)支援記録を整理し保管している。		○				
(2)支援記録を活用し対応している。		○				
(3)個人情報の管理が徹底している。		○				

9. 相談者に寄り添う丁寧な相談支援

	S	A	B	C	D	非該当
(1)相談者に寄り添う支援をしている。		○				
(2)相談者の必要とする情報を提供している。		○				
(3)相談内容の整理、関係機関へのつなぎについては、相談者本人の同意を得ている。		○				
(4)相談支援の対応は迅速に行っている。		○				
(5)必要に応じて経過観察又は継続的な相談支援をしている。		○				

10. 事故防止と安全対策

	S	A	B	C	D	非該当
(1)相談支援において、当事者の環境における安全を確保している。		○				
(2)相談支援の場において、ハサミや刃物など危険物品を適正に安全な場所へ整理整頓して保管している。		○				
(3)相談支援担当職員に対する安全対策の研修・講習に参加している。			○			

11. 関係機関・地域との連携協働

	S	A	B	C	D	非該当
(1)関係機関との連携協働及び情報共有を実施している。		○				
(2)地域の学校(園)との連携協働及び情報共有を実施している。		○				
(3)必要に応じて、地域支援者(民生委員・自治会・PTA等)と連携協働及び情報共有をしている。			○			

12.地域支援体制	S	A	B	C	D	非該当
(1)心身の発達に心配がある又は障がいのある児童が通園通学している保育園、幼稚園及び小中学校等に訪問して、必要とする相談支援を行っている。		○				
(2)地域の保育園、幼稚園及び小中学校に通園通学している当該児童(生徒)に関する個人情報を含めた情報の管理を適正にしている。		○				
(3)地域支援者(民生委員・自治会・PTA等)にかかる個人情報について適正に管理している。			○			
(4)療育支援係と連携し必要に応じて地域支援(訪問等)を行っている。			○			

13.適切な就園就学支援	S	A	B	C	D	非該当
(1)当該児童(生徒)の就園就学に関する情報提供については、保護者の同意を得ている。		○				
(2)当該児童(生徒)の個人情報及び必要とする情報の管理は適正にしている。		○				
(3)(1)による情報提供においては、必要とする情報を的確に整理して就園就学における適切な支援に資するように努めている。		○				

14.特別支援教育の推進	S	A	B	C	D	非該当
(1)特別支援教育に関する専門性を高めるために研修講座を実施したり職員を派遣している。		○				
(2)個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成活用を図るために市教育委員会等関係機関との連携協働をしている。		○				

15.職員資質向上	S	A	B	C	D	非該当
(1)支援の質的向上を図り、検討したり、必要に応じて、関係機関の研修事業の参加、外部講師を招き勉強会などに参加している。			○			
(2)市職員として、市民に対する行政サービスの提供をおこなうための研修(職員課研修など)、職員資質向上のための研修に参加している。			○			

16.施設運営

	S	A	B	C	D	非該当
(1)支援センターの事業運営に関する会議に参加している。		○				
(2)各種事業において、円滑な運営を行うために成果と課題を整理している。		○				
(3)施設設備、各種備品の状態を常を確認し、安全確保に努めている。		○				